

好地まちづくりだより

ヒバハウスいしどりや

石鳥谷国際交流センター

参加者募集 いきいき健康づくり教室「そば打ち体験教室」開催！

保健福祉部会

11月のいきいき健康づくり教室は、奥州市にある「えさし郷土文化館」に行き、そば打ち体験を行います。体験後は、実際に打ったそばを試食します。ぜひ、打ちたてのそばの味をお楽しみください。皆さんのご参加お待ちしております！

- 日 時：11月21日（木）出発→9時30分 帰着→15時00分（予定）
- 場 所：奥州市「えさし郷土文化館」
- 対象者：好地地区民
- 定 員：20名
- 参加費：1,750円（入館料：300円 体験料：1,300円 保険料：125円 バス代：25円）
※残りのバス代は当委員会が負担します。
- 持ち物：エプロン・三角巾・飲み物
- 申込み：10月25日（金）8時30分から11月7日（木）17時00分まで
※申込みは1人2名まで
※参加費を添え、好地振興センターへ申込みください。
※申込み締め切りを過ぎてからのキャンセルの場合、参加費の返金はできません。

なお、参加申込みが10名に満たない場合、中止とさせていただきますので、予めご了承ください。
中止の場合、参加費は返金いたします。 お問い合わせ 45-6639（好地振興センター）

お知らせ 好地地区民文化祭 展示作品募集！

教育振興部会

今年も好地地区民文化祭を開催することになりました。そこで、各団体・サークル活動をしている皆さんの活動作品、または、個人での展示作品を募集します。地区民文化祭は、地区民の皆さんの活動発表の場です。出展ご希望の方は、お気軽に好地振興センターまでお問い合わせください。

- 展示期間：11月9日（土）・10日（日）
- 展示場所：石鳥谷国際交流センター 1階 交歓交流ホール
- 展示作品：絵画・習字・手芸・生け花・陶芸・盆栽 など
- 募集期間：11月5日（月）まで
※好地振興センター（45-6639）にご連絡ください。



酒蔵まつり秋の陣 開催！

酒蔵まつり実行団体協議会



今年も酒蔵交流館・宝峰跡地にて、酒蔵まつり秋の陣「まちなかハロウィン」を開催します。まちづくり委員会では、好地農家組合と共同企画として、野菜販売を行います。

また、小さいお子さんが参加できるイベント、迫力満点のダンスステージイベントも行います。宝峰跡地では、「酒蔵マルシェ」として、キッチンカーや屋台が32店舗出店します。

さらに、「小さな百貨店 ぷらっと」にて中央商店街、花北青雲高校、石鳥谷CATが共同で行う「ハロウィンフェスティバル」も開催です。他にもイベント盛りだくさんとなっています。

ぜひ、ご家族皆さんでご来場ください。

- 🎃 日 時：10月27日（日）11時00分から15時00分まで
- 🎃 場 所：酒蔵交流館・宝峰跡地

今年の元旦に発生した能登半島沖地震は記憶に新しいところですが、阪神淡路大震災以降、近年の大規模地震では、ガスや石油機器関係からの出火だけではなく、通電火災などの電気に起因する火災が多くみられるようになっていきます。

今月号では、地震によって発生する「地震火災」を防ぐための主なポイントを紹介します。

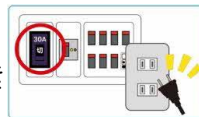
【事前の対策】

- 家具等の転倒防止策（固定）を行う
- ストーブ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かない



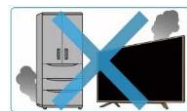
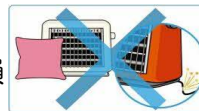
【地震直後の行動】

- 停電中は電気機器のスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き避難するときはブレーカーを落とす
- 石油ストーブやファンヒーターからの油漏れの有無を確認する



【地震発生からしばらくして(電気やガスの復旧、避難からもどったら)】

- ガス機器、電気機器及び暖房機器の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認する
- 再通電後は、しばらく電気機器に異常がないか注意を払う(煙、におい)



このほかにも地震火災を防ぐポイントをホームページで詳しく掲載しておりますので、ご覧ください。
引き続き、日頃から火の扱いには十分に注意し、火災予防に努めましょう。

部会員コラム 数馬よ 鬼になれ！

キクコー石鳥谷店前の県道 256 号を北に 400m ほど進むと菊池数馬の墓がある。菊池数馬は 1659 年に亡くなった人で、郷土開発の先駆者といわれている。

スーパーヤマトがかつてあった辺りから、数馬の墓の前の道路までの路肩が広がっている。菊池数馬の墓がある土地や道路に面した法面からは、柳の木や桑の木が生えて伸び、天気の良い日は、ちょうどお昼ごろにこの路肩に日陰ができるようになっていたので、営業車やトラックなどがこの路肩にできた日陰に車を駐め、お昼休憩をよくとっていた。今でも、お昼に限らず休憩をとったり、時間合わせをするため駐車しているトラックや乗用車をよく見かける。それだけなら良いのだが、食べた弁当殻を捨てたり、コーヒー缶や栄養ドリンクの小瓶、ビール缶を捨てて行ったりする人があった。

3 年前から、この地区の公民館事業で菊池数馬の墓にある土地やその法面の草刈りを行うようになり、柳や桑の小木も切られずいぶんすっきりした。日陰もできなくなった。しかし、今でも車を駐めごみを捨てる人が後をたたない。今年の 7 月には、人間がこの路肩にうんちをしていた。お尻を拭いた使用済みのティッシュもうんちに重ねて捨てられてあった。また、8 月には、簡易トイレの入っていたビニル袋が捨てられてあった。8 月 31 日（土）に法面や路肩のゴミを拾ったが、9 月 2 日（月）にはコンビニのドリンクのカップが 2 個重ねて捨てられてあるなど無くならない。憤怒の思いである。

菊池数馬は、この境の鬼となって犬渚村から好地村を守るので、亡くなったらこの地に亡骸を埋葬してくれと言ったというのが、私は数馬が鬼になってこの地にごみを捨てる輩を成敗してくれればと強く願う。



↑ 令和 6 年 8 月 21 日
数馬の墓の前の写真